

あいコープ放射能自主測定ニュース

No. 77 2013年6月1回

生産者の取り組み

—放射能対策をしています—

成田食品株式会社

もやしだけでなく『安全』も、わたしたちの商品です



■ 自主検査結果 (成田食品 HP より)

2013/5/20~29 成田食品研究室測定結果
工業用水・緑豆もやし・くろっぺ

いずれも不検出

検査方法:高感度 NaI (Ti) スペクトロメーター検出器を用いた
γ線測定法、検出限界:セシウム合計 10Bq/kg



自主検査をする研究室の様子

わたしたちの製品であるもやしは、水がいのちです。水質がもやし栽培に合っていること、水温が一定であること、水量が豊富であることが条件になってきます。このような水資源に恵まれた土地に、成田食品の工場があります。

本社工場のある福島県相馬市もそのひとつ。幸いにも原発事故の避難区域には含まれていませんでしたが、福島、相馬、と名のつく地域に立地しているために、消費者の方々からは多くの不安の声が届きました。私たちも、いち早く『安全』かどうかを自分たちで確認したい、と操業再開にあたり放射能測定機器を導入、使用水や製品の自主検査を始めました。

2012年4月の新基準改定時にも、対応可能な精度を備えた測定器を新たに福島、栃木、岐阜の3工場すべてに設置しました。震災以降、水および製品を毎日、社内で自主検査を実施、またGe検出器での精密検査も月3回定期的に実施し、これらの検査結果はすべてHPで公開しております。

これまでの水質検査や微生物検査と同様に、放射性物質への対応も品質管理の一環として徹底してまいります。私たちの商品はもやしだけでなく、『安全』もお届けするのだ、という思いで社員一同努力してまいります。

成田食品 HP <http://www.naritasyokuhin.co.jp/>

測定日	商品名	放射性 Cs 134	放射性 Cs 137
2013/5/28	工業用水	<1	<1
2013/5/28	緑豆もやし	<5	<5
2013/5/28	くろっぺ	<5	<5

単位: Bq/kg Ge 検出器による検査機関測定結果